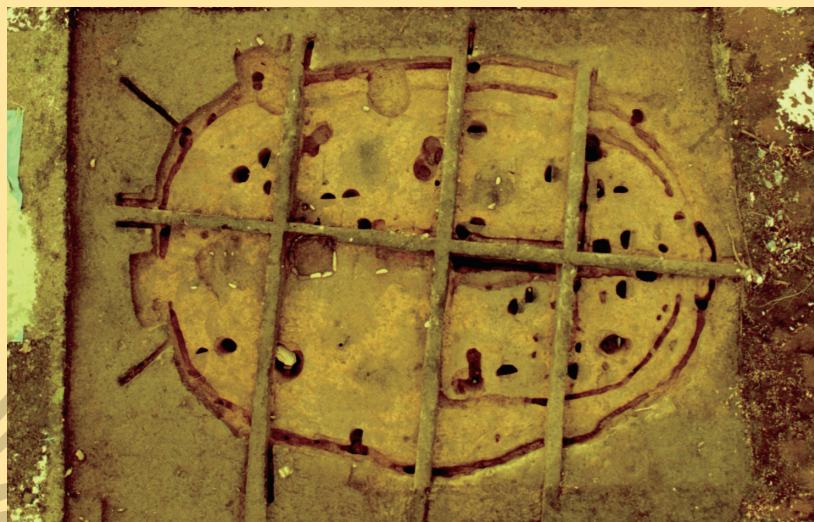


やさわしょうがっこう きゅうでんの いせき
 矢沢小学校近くの久田野Ⅱ遺跡で昭和 63 年に行われ
 した試掘調査では、多くの遺構・遺物が発見されました。
 平成 2 年の調査では、長さ 12.6m・幅 9.2mの小判形を
 した大型の竪穴住居跡が見つかりました。その後の発掘
 調査では中央に「広場」をもつ主に縄文時代中期(約
 5,000 ～ 4,000 年前)の市内でも有数の大きな集落跡で
 あることがわかりました。

いじょう ちょうさ
 10 年以上にわたる調査
 により、大量の土器や石
 器、竪穴住居跡 20 棟以上、
 石囲炉 17 基ほか多数の土
 坑、柱穴などが確認され
 ています。



平成 2 年度調査 大型竪穴住居跡

平成 9 年度調査 複数隣接する石囲炉

